



<図書館の配布物紹介> こども府中はかせ

「子ども向けの地域資料が少ない、見つからない」というお声をいただき、図書館では「こども府中はかせ」というパンフレットを作っています。府中に関連することをテーマに選んで、読みやすく分かりやすい表現でご紹介しています。子どもだけでなく、大人にも読んでいただけます。

市内の全図書館でお配りしています。また、図書館ホームページからも次のように見ることができます。

「トップページ」→「こどものページ」
→「府中について知る」をご覧ください。

現在4号まで発行し、これからも発行していく予定です。どうぞお楽しみに。

- 1 大國魂神社の七不思議
- 2 府中の町紹介
- 3 府中の伝説
- 4 府中と馬



●催しは予約制です

中央図書館の行事予定

- 4月 17日(日) 図書館ガイドツアー
24日(日) おはなしいっぱい会
8日(金)～5月15日(日) たびたびよんで本のたび
- 5月 21日(土) 本の病院
22日(日) 図書館ガイドツアー
- 6月 19日(日) 図書館ガイドツアー

OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機(OPAC)のご案内です。触ったことのない方も大丈夫!マンツーマンで行います。

検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容に合わせて15分程度のご案内をいたします。

毎週水曜と最終週の日曜、午後2時～3時半の間に3階の総合カウンターへお申し出ください。

お知らせ
その4

「東京農工大学図書館利用カード」の貸出を行います

4月1日(金)より、「東京農工大学図書館利用カード」の貸出を開始します。同カードにより、東京農工大学図書館で館外貸出サービスをご利用いただけるようになります。

対象:府中市立図書館の登録者で、学術に関する調査研究を目的とした在在・在勤・在学の高校生以上の方(※相互利用の方はご利用いただけません)

受付時間:午前9時から午後7時

申込み方法:「府中市立図書館利用カード」を中央図書館登録カウンターへご持参のうえ、申込用紙にご記入くださるか、お電話でお申し込みください。事前にご連絡のない場合については、窓口でお時間をいただく場合がございます。

※地区図書館での受付・貸出・返却はできません。

その他、詳細については受付時間内に中央図書館にお問い合わせください。

掲示版

■期限にご注意を

*返却期限を守りましょう

お借りになった資料は期限までにお返しください。また、図書、雑誌は次にお待ちの方がなく、返却期限内であれば2回まで期限の延長ができます。

延長は、電話、来館でお受けしています。また、インターネットサービスにご登録されている方は、図書館ホームページからも行うことができます。

*予約準備できた資料の受取はお早めに

多くの方にご利用いただけるよう、準備できた資料はお早めにお受け取りください。不要になった予約は取消してください。

お知らせ
その1

■図書館へ「本の寄贈」を希望される方へ

図書館では、次の条件で市民の方から本の寄贈を受付けております。

①寄贈後の処理についてすべて図書館にお任せいただきます。

原則ご返却はいたしません。市民リサイクルに提供する場合があります。

②寄贈をお受けできない資料があります。

- ・百科事典
- ・参考書、テキスト、問題集など
- ・雑誌、マンガ
- ・汚れ、傷みがひどいもの(カビ、シミのあるもの)
- ・記名、書き込みあるもの

③その他

- ・一度に多数のお持ち込みは処理の都合上ご遠慮ください。
- ・ご自宅へ取りに伺うことはできません。

ご不明な点は中央図書館寄贈担当までご相談ください。

お知らせ
その2

■休館のお知らせ

▽蔵書点検のため、次の日程で休館します。

| | 館名 | 日程 |
|----|-----------------|---------------|
| 6月 | 生涯学習センター 図書館 | 15日(水)～17日(金) |

お問合せ

府中市立中央図書館
〒183-0055 府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス <http://library.city.fuchu.tokyo.jp>

お知らせ
その3

府中市 図書館 だより 第37号

平成28年3月31日
発行 府中市立図書館



図書館のめざすもの

『図書館の自由に関する宣言』1979年改訂(主文)

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

(公益社団法人 日本図書館協会)



平成27年度は、図書館がニュースで取り上げられることが多い年でした。物議をかもした『絶歌』の出版や、武雄市をはじめとするTSUTAYA図書館問題などが注目されるとともに、図書館が独立して行う選書についても外部から意見が寄せられることが多くなりました。図書館の選書については、これまでも問題提起された事が何度かありました。どれも本の内容について賛否が分かれたもので、受入れの中止や閲覧の年齢制限を求めるものでした。

しかし、問題があるといわれる本でも、「何が問題か」を判断したり、それについて考える機会は均等に与えられるべき市民の権利であり、その権利の行使を保障するのが図書館の役割です。このため図書館では、出版差し止めの法的判断がくだされているものや、資料の状態による取扱い制限のあるものを除き、基本的に閲覧制限を設けることはありません。

ただ、資料の収集についてはスペースや予算の面で、無尽蔵に行うことはできません。全体のバランスを考え、偏りのないように棚におく本を決めるために、一定の基準や方針に基づく「選定」という作業が必要になります。

府中市立図書館では、現物に目を通しながら選書する「見計らい選書」、新刊案内からの選書、利用者の方からいただくリクエストを基にした選書の他、さまざまなツールを使って、蔵書構成(ジャンル別バランス)を考えながら資料を選んでいきます。そして、購入・受入れした資料は、一人でも多くの人に読んでいただけるように保存・管理に尽力します。

府中市立図書館は今年で開館55年になりますが、受入れされた本は、このさき人の寿命を超えて次の世代へと引き継がれていく大切な資産となります。利用者のみならず一人一人にご協力いただくことによって、図書館はその使命を果たすことができるのです。

インドの図書館学者ランガナタンは、「図書館は成長する有機体である」という言葉を遺しました。図書館は現代では紙の本を収集するだけでなく、各種データベースなど外部ネットワークの情報源に自由にアクセスできる環境を整える役割も担っています。時代によって形態は変化していくかもしれませんが、『自由宣言』にうたわれている原則は、時代が変わっても私たちが守らなければならない大切な責務です。

冒頭に挙げた自由宣言の抜粋は、中央図書館3階の柱に掲示してありますが、機会がありましたら、ぜひ、全文を読んでみてください。

参考資料

- 『図書館学基礎資料 第12版』今まど子/編著(樹村房) 010コ<ユネスコ公共図書館宣言1994>
- 『図書館の自由に関する宣言1979年改訂』(日本図書館協会) 010ト
- 『図書館学の五法則』S.R.ランガナタン/著(日本図書館協会) 010ラ
- 『図書館の歩む道 ランガナタン博士の五法則に学ぶ』(日本図書館協会) 010ラ
- 『図書館のめざすもの』竹内愷/編・訳(日本図書館協会) 010ト
- 『図書館の自由に関する事例集』(日本図書館協会) R010ト

◆◇◆大國魂神社の狛犬たち④◆◇◆

大國魂神社の狛犬のご紹介は今回が最後です。ふだんなかなか目にする事のない狛犬が二対登場します。

大國魂神社の参道を真っ直ぐ進み、随神門をくぐると右手に蔵のような建物が見えます。これが宝物殿です。建坪百二十坪の二階建ての建物で、五月五日の例大祭に渡御する神輿や大太鼓、御神宝類が展示されています。ここに納められているのが、昭和24年(1949年)に国の重要文化財に指定された木造狛犬一対です。これは檜材の寄せ木造りで、一部に漆塗り金箔仕上げのあとを残しています。作者は鎌倉時代初期の運慶ともいわれていますが、実際のところはわかりません。この狛犬はもととも拝殿と本殿の間にあった中門の両袖に相對し、神殿を守護していたものです。頭が大きめで精悍な姿をしていて、全国的にみても比較的大きな狛犬だと言われています。前足などに剥げた部分があることから、制作されてから長い年月が経過していることがわかります。向かって右側が口を開けた阿形です。たてがみは巻き毛で頭にはありません。高さは72.1cmです。左側が口を閉じた吽形です。たてがみは直毛で頭には小さな角があります。こちらは少し小さく70.3cmです。宝物殿は土日、祝日、神社祭礼日の午前10時から午後4時まで有料で閲覧できます。府中市内の小中学生は無料です。

次にご紹介するのは本殿の狛犬です。大國魂神社本殿は昭和37年(1962年)に東京都の有形文化財に指定されています。本殿は將軍徳川家綱公の命によって寛文7年(1667年)に造られました。その後、台風や老朽化のため数回修理を行っています。本殿には金と銀の狛犬がいます。向かって右が吽形で銀色、左の金色が阿形です。145cm程



本殿

の長身でスリムなその姿は狛犬の祖先とされる中国獅子に似ています。この狛犬は平成9年(1997年)に氏子により献納されました。彫刻家の関頑亭(せき かんてい)氏の作で、五年余りの時間をかけて造られました。材料は鹿児島から取り寄せた樟(くすのき)で、漆は岩手県浄法寺産のものを使っています。本殿は安倍氏平定の際に、源頼義が東北地方を神の力によって治めるために南向きだったものを北向きに改めました。その名残で紙垂(しで)の向きが通常とは逆に付けられています。本殿には通常立ち入ることができませんが、正式参拝の時等には特別に入ることができます。

狛犬ではありませんが稲荷神社の狐像にも目を向けてみましょう。この狐像は宝玉をくわえて、赤いまえかけをしています。鳥居も赤く塗られていますが、赤色は



本殿狛犬(左)



本殿狛犬(右)

火災を表現していて、火は浄化でもあり信仰の対象とされています。この神社はこの辺りの古い地名から神戸(ごうど)稲荷神社とも呼ばれています。

これまで4回に分けて大國魂神社の狛犬をご紹介してきました。こうして見るとなかなか個性的な姿の狛犬がいることがわかります。この中に、気になる狛犬はいましたか?皆さんも大國魂神社を訪れた時には、狛犬にもぜひご注目ください。また、図書館では狛犬に関する本もそろえています。興味を持たれたらお手にとってご覧ください。大國魂神社の狛犬に再会できるかもしれません。



宝物殿に本殿狛犬のレプリカがあります



出典：
大國魂神社ホームページ 神社マップ・境内配置図
(<https://www.okunitamajinja.or.jp/meguri/>)
に基づいて作成



木造狛犬

(参考)
『府中市史 上・中・下』府中市
『大國魂 第1号~50号』大國魂神社奉賛会
『日本全国獅子・狛犬ものがたり』上杉千郷/著
『狛犬』藤倉郁子/著
『狛犬かがみ』たくきよしみつ/文・写真
『日本の神様読み解き事典』川口謙二/編著

4月23日(土)子ども読書の日

4月23日(土)は、「子ども読書の日」です。子どもにとって読書は、感性を磨き、表現力や創造力を豊かにするなど、生きる力を身に付けていくうえでとても大切なものです。

図書館では、子どもたちがたくさんの本と出会い、楽しく読書ができるように、様々な施設でキャンペーンを行います。

■絵本だいすきおはなしキャラバン

- ▽日程・会場
 - 4月11日(月)スクエア21・女性センター
 - 4月15日(金)子ども家庭支援センター「たっち」
 - 4月19日(火)美術館
 - 4月21日(木)押立文化センター
 - 5月9日(月)郷土の森総合体育館
 - 5月12日(木)北山保育所
- ▽時間
 - 午前10時半~11時
 - (北山保育所は午前10時~10時半)
- ▽対象
 - 1・2歳児と保護者
- ▽定員
 - 各日先着20組
- ▽内容
 - 絵本の読み聞かせと手遊び、わらべうた
- ▽語り手
 - おはなしボランティアグループ「絵本だいすき」のみなさん
- ▽主催
 - 府中市子ども読書活動推進委員会
- ▽申込み
 - 当日直接会場へ

■おはなしいっぱいの会

- ▽日時
 - 4月24日(日)午後1時半~2時半
- ▽会場
 - 中央図書館
- ▽対象
 - 3歳以上の方
- ▽定員
 - 先着40人
- ▽内容
 - 絵本の読み聞かせ、ストーリーテリング(おはなしの語り)ほか
- ▽語り手
 - おはなしボランティア「おはなしのたね」のみなさん ほか
- ▽申込み
 - 当日直接会場へ

■読書キャンペーン

「たびたびよんで本のたび~もくもく世界旅行」

- ▽日程
 - 4月8日(金)から5月15日(日)
- ▽場所
 - 中央・各地区図書館
- ▽内容
 - 「たべもの」に関する本の展示と貸出

※期間中、「本の世界を旅するためのパスポート」を中央・各地区図書館(中央図書館は午後6時まで)で配布しています。テーマの本を1冊借りるごとに、パスポートに貼る「たべもの」シールを1枚差しあげます。12枚シールを集めると、さらにごほうびシールがもらえます。

おはなし会の日 ご案内 日程4月~6月

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせを、「ちいさい子のおはなし会」では赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたを行っております。

〈ちいさい子のおはなし会〉

- 中央図書館
 - 日時/ 4~6月の第2・4木曜日
午前10時半~11時
 - 対象/ 1・2歳児と保護者
☆おはなし会の後に絵本のプチ講座も行います。
- 地区図書館
 - 日時/ 地区図書館「おはなしの森」と同日の午前10時半~11時
四谷図書館のみ
4月20日、5月18日、6月15日(水)
 - 対象/ 1・2歳児と保護者

〈おはなしの森〉

- 中央図書館
 - 日時/
 - ①4~6月の毎週木曜日 午後3時半~4時
 - ②4月2日、5月7日、6月4日(土)
午前11時~11時半
 - 対象/ 3歳~小学生(保護者同伴可)
- 地区図書館
 - 日程/
 - 押立図書館—4月6日、5月11日、6月1日(水)
 - 紅葉丘図書館—4月6日、5月25日、6月1日(水)
 - 宮町図書館—4月13日、5月11日、6月1日(水)
 - 白糸台・西府・片町図書館—4月13日、5月11日、6月8日(水)
 - 武蔵台・新町・是政図書館—4月20日、5月18日、6月15日(水)
 - 四谷図書館—4月21日、5月19日、6月16日(木)
 - 住吉・生涯学習センター図書館—4月27日、5月25日、6月22日(水)
 - 時間と対象/
 - 午後3時半~4時/3歳~小学生(保護者同伴可)
 - (新町のみ午後2時半~3時)